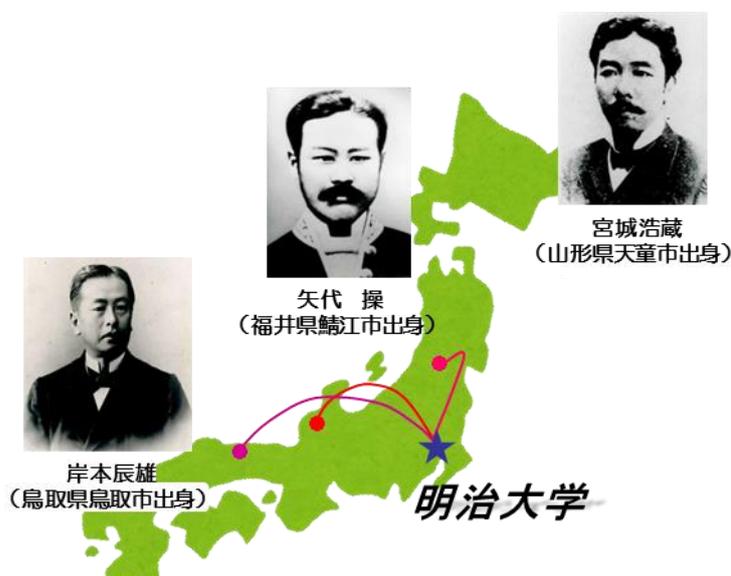


## 2019年度 学生派遣プログラム

# 「創立者のふるさと活動隊」メンバー募集要項



明治大学は、創立者3名の出身地である鳥取県・鳥取市、山形県天童市、福井県鯖江市と協定を締結しており、大学の教育・研究の成果を活かして、地域の活性化や人材育成に資する事業を各地域と協力しながら実施しています。

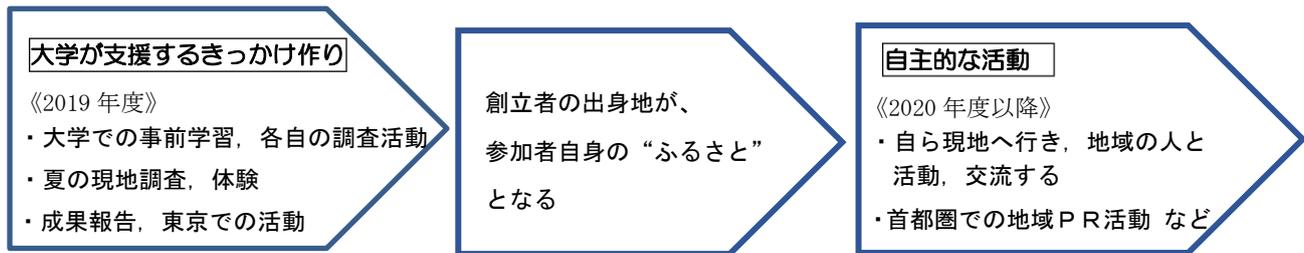
その一環として、2012年度から明治大学の学生が創立者出身3地域を訪問し、首都圏の若者ならではの視点を活かして地域活性化への活動に取り組む学生派遣プログラム「創立者のふるさと活動隊 (2016年度より現名称)」を実施しています。

このたび、2019年度の「ふるさと活動隊」の参加者を次のとおり募集します。

### 1. 本プログラムの目的

参加者（ふるさと活動隊）が、創立者3名の生い立ちや業績、明治大学創設までの歴史を知り、大学のルーツを深く学ぶこと。そして、創立者出身地での現地体験（「4. (2) 現地体験日程」参照）を通じて、首都圏の大学生ならではの視点から地域の魅力やよりよい地域づくりのための方策を探ることを目的としています。

また、「ふるさと活動隊」の任期は在学期間中です。参加者が、創立者出身地を“第2のふるさと”と捉え、プログラム終了後も自主的な活動により交流を深めることで、明治大学と地域をつなぐ架け橋となることを期待しています。



## 2. 2019年度の活動テーマ

以下の3つのうち，自身の関心があるテーマ・地域を選択し，応募できます。  
(応募方法の詳細は，「5. 募集に関すること」を参照してください)

### (1) 鳥取県きしもとたつお（岸本辰雄の出身地）

#### 『岸本辰雄初代校長の出身地・鳥取の観光大使になろう』

鳥取県では，移住・定住促進政策とともに，これをさらに推進するため，交流人口の拡大や関係人口の創出に力を入れています。

今年度の参加者には，鳥取県の交流人口拡大に資する活動として，首都圏での鳥取のPRとともに，参加者自身がツアーコーディネータとなり，明治大学の学生を対象とした鳥取ツアーを企画・実施してもらいます。

### (2) 山形県天童市みやぎこうぞう（宮城浩蔵の出身地）

#### 『首都圏の学生が考える将棋のまちの魅力化へ向けた提言』

将棋駒の生産量日本一を誇る山形県天童市は，将棋のまちとしてのブランド構築とPRに取り組んでいます。一方で，市内には橋や歩道など多くの場所に将棋駒のデザインがありますが観光素材として効果的に活用できていないことが課題となっています。

今年度の参加者には，将棋のまちとして一層の魅力化を図るために将棋駒のモチーフをどのように活用できるか検討を行い，改善に向けた提言に取り組んでももらいます。

### (3) 福井県鯖江市やしろみさお（矢代操の出身地）

#### 『さばえ活性化プロジェクト～公共政策，あなたならどう発展させる？～』

鯖江市は，特産である眼鏡産業の充実や助成金を使用した企業誘致などを積極的に行い，賑わいの創出から交流人口の増加，そして定住促進へとつなげていけるよう，市と地域，住民が一体となったまちづくりを目指しています。

今年度の参加者には，鯖江市が取り組む事業（「SDGs」推進事業等）を，より多くの人に知ってもらう仕組みを創り上げ，社会的インパクトを生み出す政策提言に取り組んでももらいます。

### 3. 活動成果物について

#### (1) 鳥取県

参加者は、原則2年続けてプログラムに携わり、2019年度、2020年度に次の成果を達成できるように活動してください。

ただし、2019年度で卒業・修了見込の方は、今年度の活動のみ参加できます。

##### ア 鳥取紹介リーフレット (2019年度成果物)

参加者が現地で学んだ経験を活かし、鳥取の魅力を学内外に広く発信するリーフレットを作成します。本リーフレットを手にした人が、明治大学と鳥取の関係を理解し、鳥取を訪問してみたいくなる内容としてください。

コンセプト：参加者同士で意見交換の上、企画・作成する。

仕様：カラー印刷、6ページ または 8ページ (表紙・裏表紙込)

発行部数：1,500部 (予定) ※製本・印刷費用は大学が負担します。

提出締切：2019年10月7日 (月) 17時まで

※社会連携事務室にデータ提出

配布・配架：①明治大学の各学部窓口等での配布

②明治大学各イベント (学園祭などを予定) における来場者への配布

③そのほか、鳥取県が管理する施設等での配架ほか、イベントでの配布

##### イ ふるさと活動隊企画「鳥取ツアー」の実施 (2020年度成果)

ツアーに参加した人が、創立者である岸本辰雄初代校長の業績や明治大学の成り立ちとともに、地域のことを深く学び、鳥取を身近に感じることができる観光ツアーを実施してください。

募集対象：明治大学の学生

募集方法：「ふるさと活動隊」が、ツアー参加者募集要項を作成し、ホームページ等での周知や学内ガイダンスを行う。

実施計画：〈2019年度中〉

・ツアー訪問先の検討、訪問先との調整

・ツアー参加者募集要項の作成

〈2020年度4月～5月頃〉

・募集要項の公開と学内ガイダンスの実施

〈2020年度8月～9月頃〉

・ツアー実施

#### (2) 山形県天童市

天童市から提示された課題について、行った活動や提案をまとめた資料を作成してください。

仕様：パワーポイント

提出締切：2019年10月7日 (月) 17時まで

※社会連携事務室にデータ提出

(3) 福井県鯖江市

鯖江市から提示された課題について、行った活動や提案をまとめた資料を作成してください。

仕 様：パワーポイント

提出締切：2019年10月2日（水）17時まで

※社会連携事務室にデータ提出

#### 4. 2019年度の活動予定

参加者は、原則、(1)～(4)の行事の全てに出席してください。

(5)は、鳥取プログラムの参加者を対象とし、進捗に応じて任意で実施するものです。

(1) キックオフミーティング

目的：参加者顔合わせ、プログラムのねらい、現地体験に向けた打合せ等

日時：7月9日（火）19:30～21:00（予定）

場所：駿河台キャンパス アカデミーコモン11階 311B教室

その他：当日は軽食を用意します。

※このミーティングのほか、各地域の参加者で日程調整の上、現地体験までに2回以上の打合せを行ってまいります。

(2) 現地体験日程

各地域ともに、大学が支給する「青春18きっぷ（5枚つづり）」を用いて、活動開始日の前日までに現地に到着してください。創立者の3名が上京の際に歩んできた道のりの長さを体感した上、当日を迎えることを期待しています。

ア 鳥取県

日程 8月19日（月）～8月23日（金）【8月18日（日）までに鳥取着】

内容 鳥取市を中心に県内全域をフィールドとして、首都圏で発信したい情報収集やツアー企画のための取材を行います。

また、滞在中には課外での活動として鳥取市、特に用瀬町の地域活性化に取り組んでいる鳥取環境大学の学生との交流、意見交換を予定しています。

23日（金）には鳥取県庁での活動報告会を行います。

滞在先 鳥取県内のゲストハウスほか、鳥取市用瀬町で鳥取環境大学の学生が経営しているゲストハウスに宿泊を予定。大学が手配します。

参考 もちがせ週末住人（鳥取環境大学学生組織）紹介URL

<http://mochigase-hitotoki.com/>

もちがせ週末住人

検索

↓2018年度の現地体験の様子↓



活動開始日の鳥取市役所訪問



陶芸体験に挑戦



地元メディアへの取材協力



アクティビティ体験



鳥取環境大学学生とのワークショップ



鳥取県庁での活動報告会

## イ 天童市

日程 8月26日(月)～8月30日(金)【8月25日(日)までに天童着】

内容 天童市をフィールドとして、将棋ツアーなど幅広い体験と視察に加え、地元住民へのヒアリングを行い同市の魅力と課題を発見します。市役所職員と意見交換も予定しており、天童市への理解を深めながら提言をまとめます。

30日(金)には天童市役所で活動報告会を行います。

滞在先 市内ビジネスホテルを予定。大学が手配します。



天童市長との面会



市役所にて中間発表



そば打ち体験



王将果樹園で農業体験



舞鶴山視察



宮城浩蔵胸像前で記念撮影

## ウ 鯖江市

- 日 程 8月19日(月)～8月23日(金)【8月18日(日)までに鯖江着】
- 内 容 「越前漆器」を代表とするさまざまな伝統工芸に触れ、また、伝統工芸職人、行政職員、団体関係者などへのヒアリングも行います。鯖江市内でのものづくり体験やフィールドワークを通し、同市への理解を深め、より良い地域づくりのための政策提言に取り組みます。23日(金)には鯖江市役所で活動報告会を行います。
- 滞在先 市内ビジネスホテルを予定。大学が手配します。



東京での事前学習の様子



活動開始日・市長表敬訪問



地元住民へのヒアリング



伝統工芸と触れ合う(越前漆器)



行政職員・団体関係者へのヒアリング



矢代操胸像前で記念撮影

### (3) ホームカミングデーでの活動

ホームカミングデーは、明治大学の卒業生を招待する年1回の大きなイベントです。当日は講演会や学生発表のほか、物産販売や食事を提供する店舗も出店し、一般来場者もあわせて4千人～5千人が集まります。このイベントにおいて、現地体験の成果を活かしてより多くの人に鳥取、天童、鯖江の魅力を発信してください。

- 日 時：2019年10月27日(日) 午前8時30分頃～17時頃まで(交代制)
- 内 容：鳥取、天童、鯖江の物産販売補助ほか、自治体広報業務

### (4) 2019年度活動成果報告会

活動でお世話になった自治体職員の方、明治大学の関係教職員の前で、活動成果を発表します。

- 日 時：2019年10月28日(月) 12:40～13:20(昼休み時間中)
- 場 所：駿河台キャンパス(予定)

その他：授業等の都合により、駿河台キャンパスでの参加が難しい場合、各キャンパスからテレビ会議システムを通じて参加できます。

(5) 【鳥取のみ】 ツアー訪問先の下見，現地打合せ等

参加者が企画したツアーの実現性の確認や，プログラム内容の検討のため，必要に応じて，訪問予定先の下見（1回）を行ってください。

費用は，大学で精査の上，かかった宿泊費および交通費に対する半額程度を助成します。（助成金額の上限は，一人あたり25,000円まで）

## 5. 募集に関すること

募集人数 各地域5～6名程度

※複数地域への参加はできません。

応募条件 ①上述したプログラムの目的，「ふるさと活動隊」の役割を理解した上で，活動できること。

②グループのメンバーと協力して，積極的に活動に取り組むこと。

③未成年者は，プログラム参加に対して保護者の同意を得られること。

④鳥取のプログラムへの参加を希望する場合は，原則2か年にわたって，積極的に活動できること。

※ただし，2019年度で卒業・修了見込みの方の応募も妨げません。

応募方法 別紙「参加申込書」を次のとおりメール提出してください。

宛先：social@meiji.ac.jp

表題：「創立者のふるさと活動隊」参加申込

締切：6月28日（金）17時まで

参加者決定 7月3日（水）

※1 提出書類に基づき，参加者を決定します。

※2 参加可否および派遣地域は，Oh-o! Meiji で通知します。

※3 応募人数等により，希望する地域に参加できないことがあります。

募集ガイダンス 次のとおり開催します。プログラム内容や全体スケジュール等について，説明しますので，ぜひご参加ください。

《駿河台キャンパス》

日時：6月20日（木）12時45分～13時20分

場所：リバティタワー6階 1065教室

《和泉キャンパス》

日時：6月21日（金）12時45分～13時20分

場所：第一校舎2階 208教室

《生田キャンパス》

日時：6月21日（金）12時45分～13時20分

場所：中央校舎6階 0605教室

《中野キャンパス》

日時：6月20日（木）12時45分～13時20分

場所：高層棟4階 407教室

## 6. 参加費用

25,000円（3地域共通・現地訪問にかかる往復交通費・5泊分の宿泊費・現地での施設入場料や体験料、保険料等として）

- ※1 7月9日の事前学習で参加費を集めます。
- ※2 参加費には、食費、私的費用は含みません。
- ※3 一度納入された参加費は、いかなる理由があっても返金しません。
- ※4 保険は、「学生教育研究災害傷害保険」が適用されるほか、「旅行用傷害保険」にも加入します。
- ※5 鳥取のプログラムに、2020年度も継続して参加する方からは、ツアー実施にかかる往復交通費、宿泊費として、次年度に10,000円（予定）をいただきます。

## 7. 著作権について

本プログラムで提出された成果物の著作権（著作権法27条および28条の権利を含む）は、明治大学社会連携機構に移転するものとします。ただし、明治大学社会連携機構は、著作者自身が当該成果物を利用する場合、特段の事情のない限り、その利用を許諾するものとします。

なお、提出する成果物に、第三者の権利の目的物が含まれる場合（※）、参加者自身の責任においてすべての権利処理を行ってください。

（※例：新聞記事を引用の範囲を超えて掲載する場合、他人が撮影した写真を成果物に掲載する場合等）

## 8. 取材・撮影等について

本プログラムについては、明治大学及び各種報道機関等による取材・撮影が行われる場合があります。プログラムに関する記録については、関係機関の使用（ホームページ及び報告集への掲載等）を妨げないものとします。

以上

【問合せ先】社会連携事務室（アカデミーコモン11階）

TEL：03-3296-4539 FAX：03-3296-4541 Email：social@meiji.ac.jp

（平日 9:00～17:00 土曜 9:30～13:00）